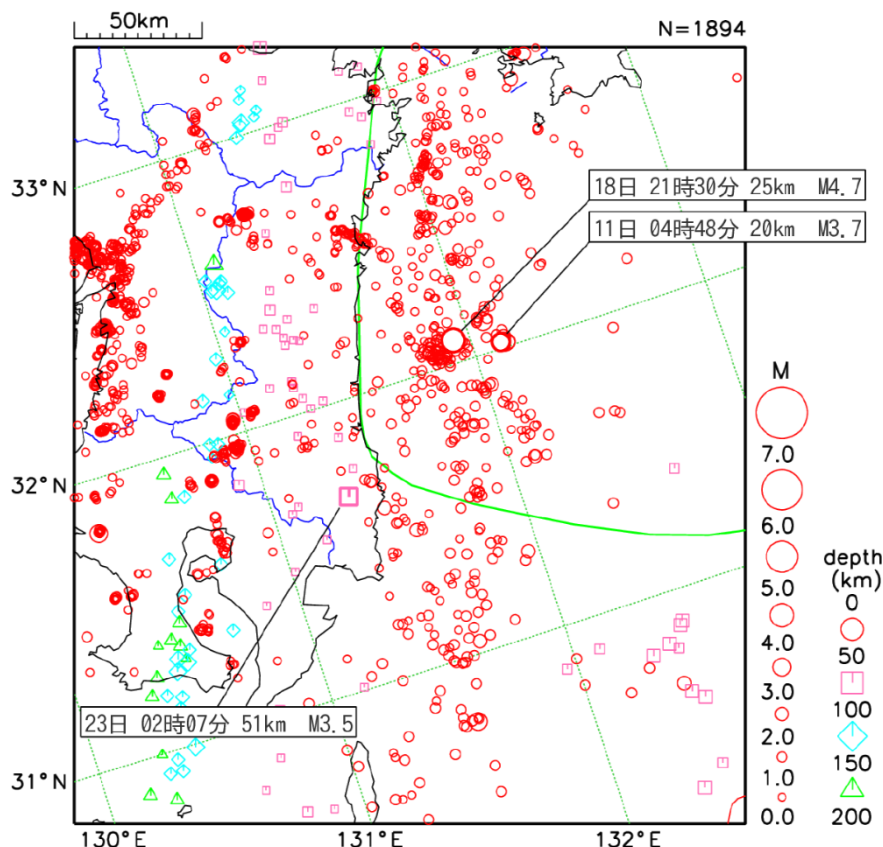


宮崎県の地震活動概況（2025 年 6 月）

令和 7 年 7 月 8 日
宮崎地方気象台

【地震活動の概要】

6 月に宮崎県内の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震は 4 回（5 月は 1 回）でした。



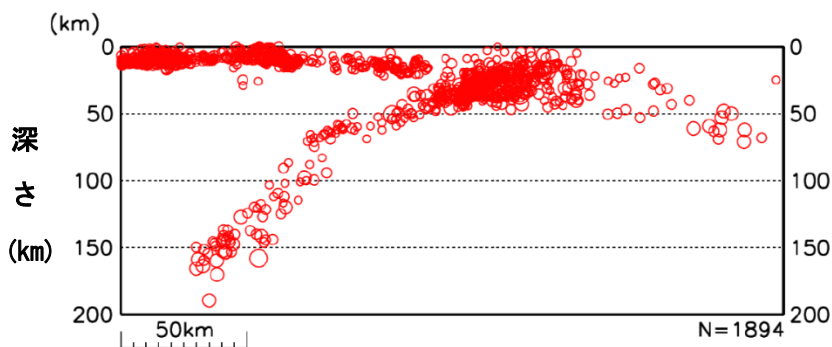
震央分布図（2025 年 6 月 1 日～30 日、M0.0 以上、深さ 200 km 以浅）

地震の規模（マグニチュードM）は記号の大きさと、震源の深さを記号と色で示しています。

緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

宮崎県で震度 1 以上を観測した地震に吹き出しをつけています。

3日に発生した豊後水道の地震は範囲外です。



断面図（震央分布図の投影、深さ 200 km 以浅）

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

3日 豊後水道を震源とする地震

3日 20時17分に発生した M4.3 の地震（深さ 45km）により、愛媛県伊方町で震度3を観測したほか、九州地方、四国地方、中国地方で震度2～1を観測しました。県内では、延岡市、高千穂町で震度1を観測しました（図1）。

今回の地震の震源付近（図3領域b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2024年9月20日に M4.7 の地震（深さ 41km、最大震度 4）が発生し、県内では、延岡市、高千穂町で震度2を観測しました。

なお、2024年4月17日に M6.6 の地震（深さ 39km、最大震度 6弱）が発生し、県内では、延岡市、えびの市、高千穂町、美郷町、高原町で震度4を観測しました（図2～4）。

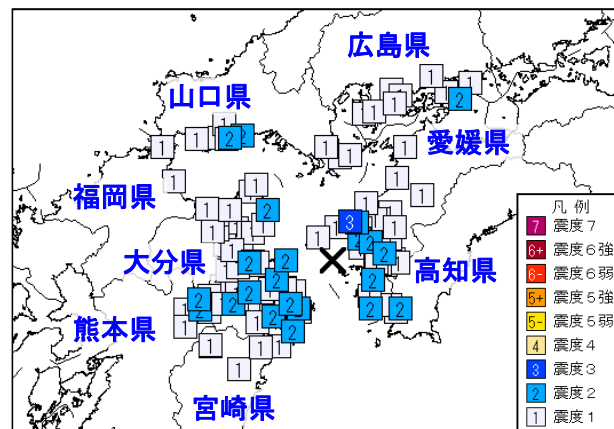


図1 震度分布図（観測点別、×：震央）

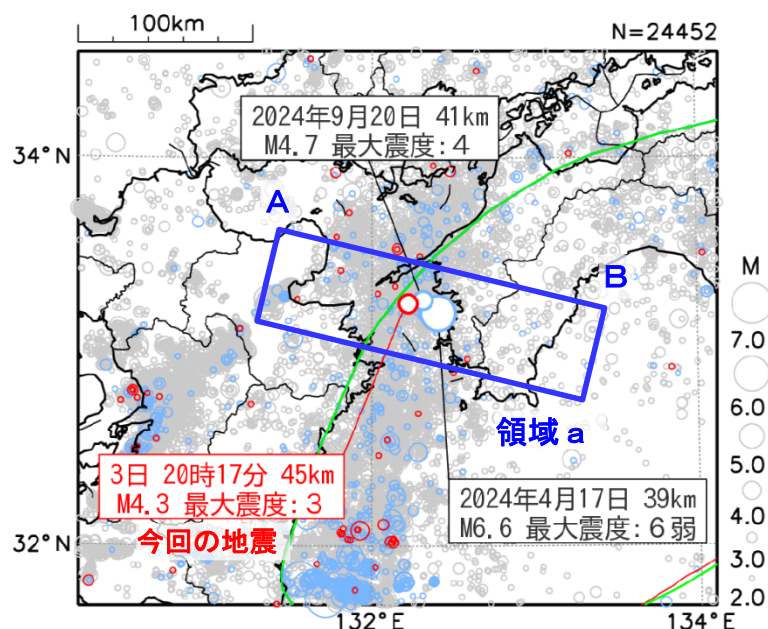


図2 震央分布図

(1997年10月1日～2025年6月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$)

※2024年4月17日以降の地震を薄青色で、

※2025年6月の地震を赤色で表示

緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

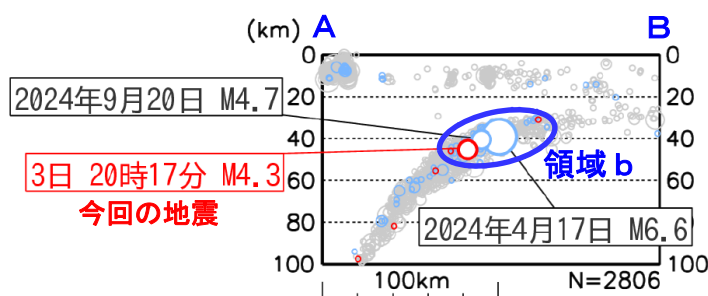


図3 図2領域a内の断面図（A－B投影）

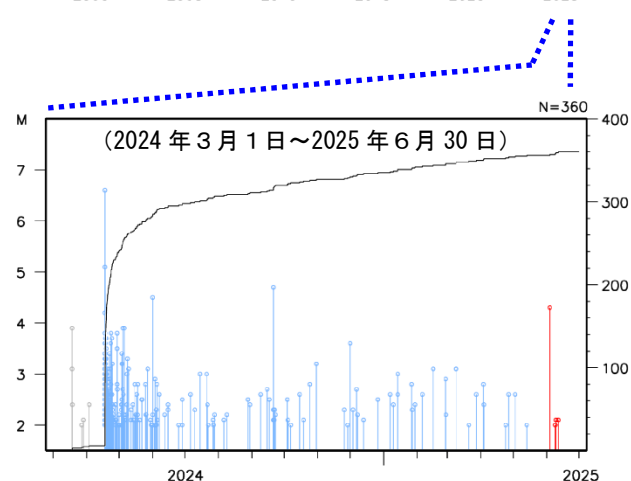
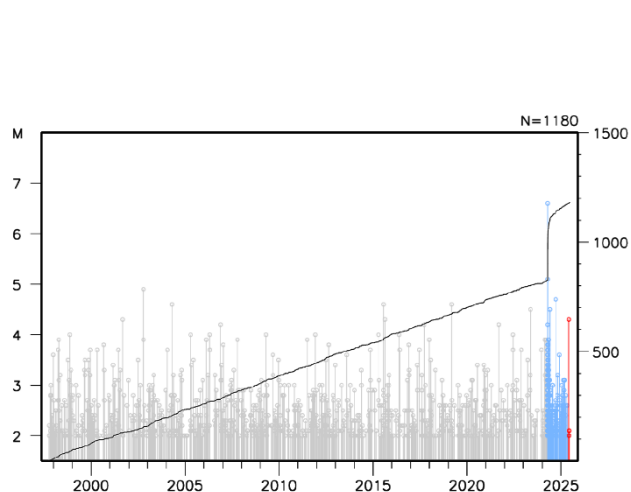


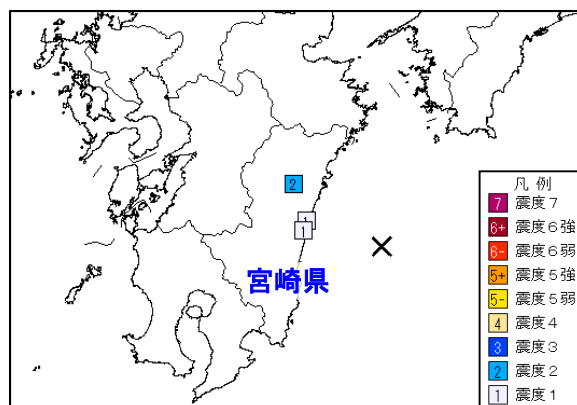
図4 図3領域b内の地震活動経過図
および回数積算図

11日、18日 日向灘を震源とする地震

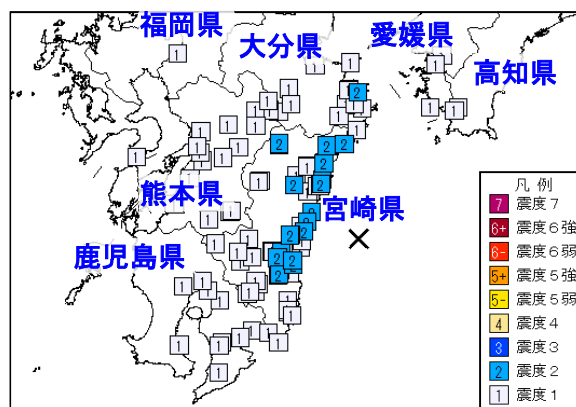
11日 04時48分に発生した M3.7 の地震（深さ 20km）により、宮崎県美郷町で震度 2 を観測したほか、宮崎県の高鍋町、川南町で震度 1 を観測しました。また、18日 21時30分に発生した M4.7 の地震（深さ 25km）により、宮崎県の宮崎市、延岡市、日向市、西都市、大分県佐伯市などで震度 2 を観測したほか、九州地方、四国地方で震度 1 を観測しました（図 5）。

今回の地震の震源付近（図 7 領域 b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2025 年 1 月 21 日に M4.1 の地震（深さ 30km、最大震度 2）が発生し、宮崎県川南町で震度 2 を観測しました。

なお、2014 年 8 月 29 日に M6.0 の地震（深さ 18km、最大震度 4）が発生し、県内では、宮崎市、美郷町、川南町、高鍋町で震度 4 を観測しました（図 6～8）。



11日 04時48分 M3.7



18日 21時30分 M4.7

図 5 震度分布図（観測点別、×：震央）

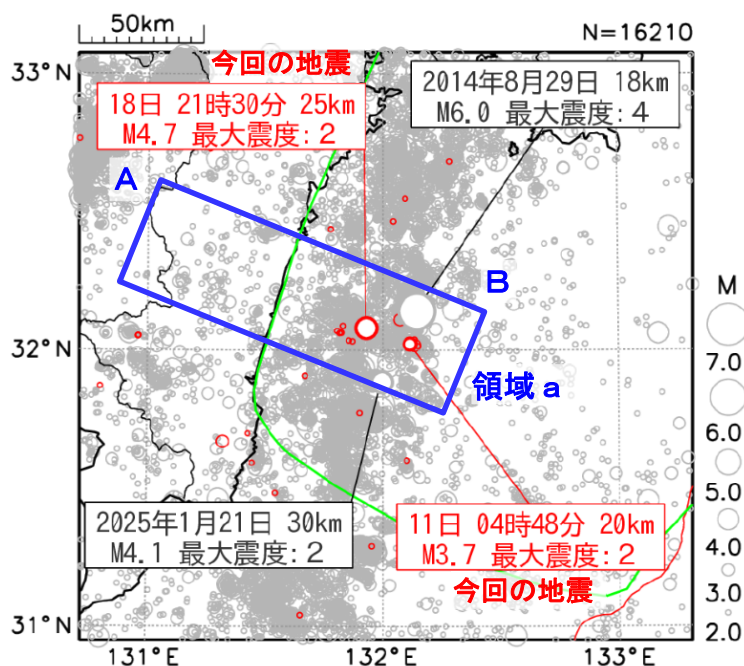


図 6 震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2025 年 6 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$)

※2025 年 6 月の地震を赤色で表示

緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

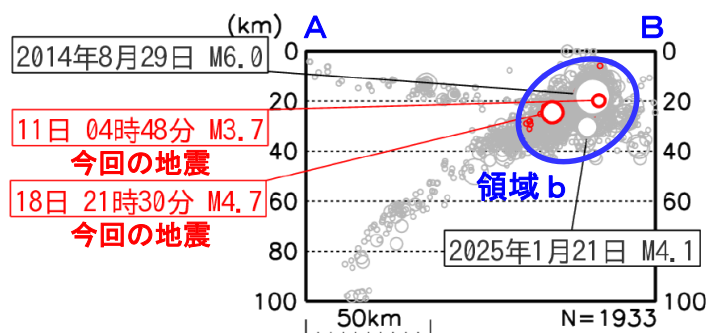


図 7 図 6 領域 a 内の断面図（A-B 投影）

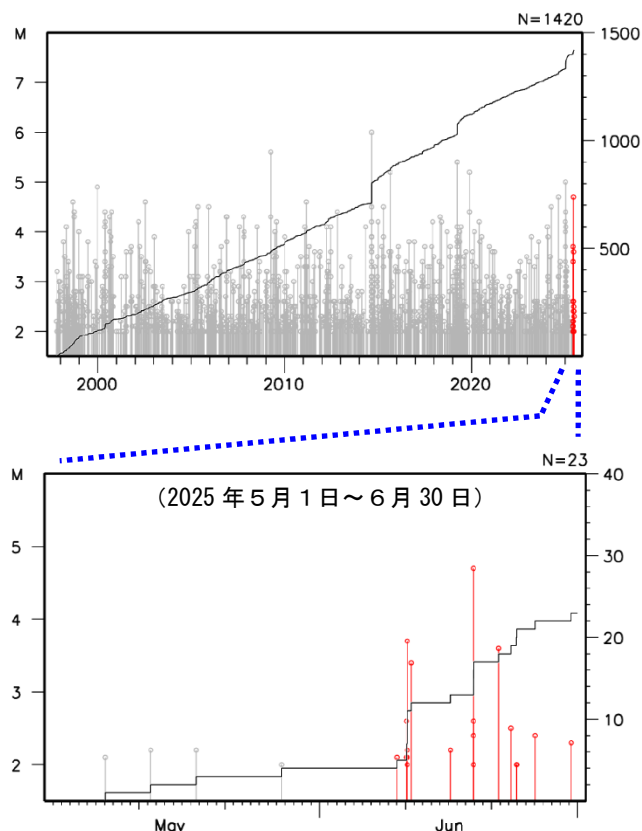


図 8 図 7 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

23 日 宮崎県南部平野部を震源とする地震

23 日 02 時 07 分に発生した M3.5 の地震（深さ 51km）により、宮崎県の宮崎市、日南市、串間市、都城市、三股町、美郷町、鹿児島県の霧島市、鹿屋市、曾於市、大崎町で震度 1 を観測しました（図 9）。

今回の地震の震源付近（図 11 領域 b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2024 年 10 月 10 日に M3.2 の地震（深さ 36km、最大震度 2）が発生し、県内では、宮崎市で震度 2 を観測しました。

なお、2024 年 4 月 8 日に M5.1 の地震（深さ 39km、最大震度 5 弱）が発生し、宮崎県日南市で震度 5 弱を観測しました（図 10～12）。

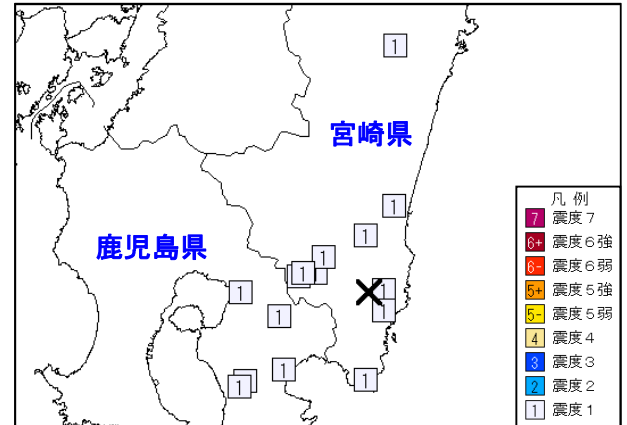


図 9 震度分布図（観測点別、×：震央）

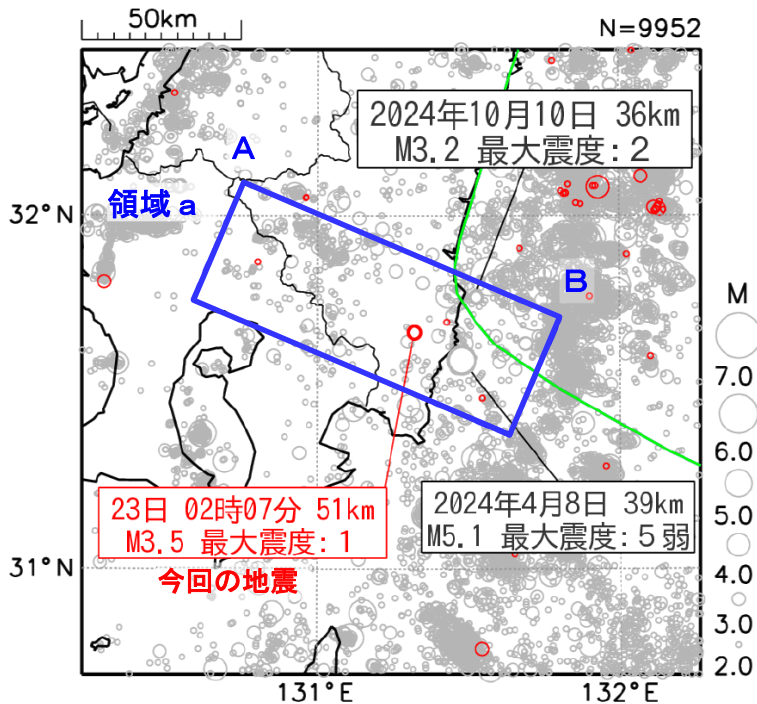


図 10 震央分布図

（1997 年 10 月 1 日～2025 年 6 月 30 日、
深さ 0～100km、M≥2.0）

※2025 年 6 月の地震を赤色で表示

緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

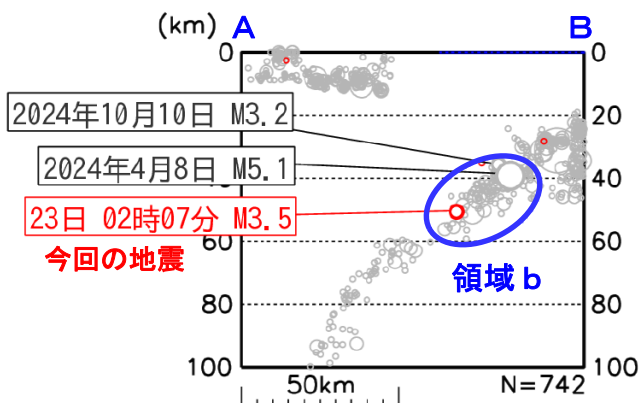


図 11 図 10 領域 a 内の断面図（A－B 投影）

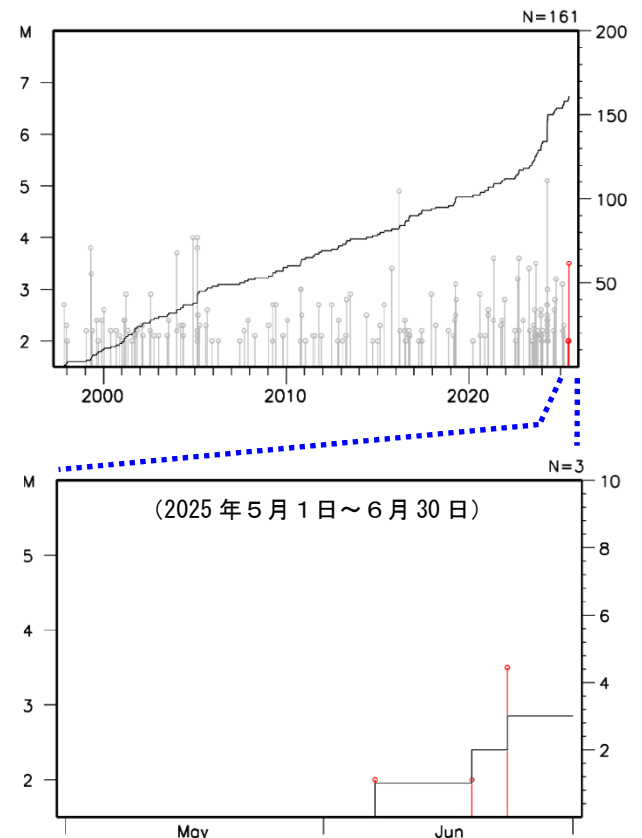


図 12 図 11 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表（6月1日～30日）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2025年06月03日20時17分 震度 1：延岡市北川町川内名白石＊，延岡市北浦町古江＊，延岡市北方町総合支所＊ 高千穂町三田井，高千穂町寺迫＊	豊後水道	33° 15.0' N	132° 13.5' E	45km	M4.3
2025年06月11日04時48分 震度 2：宮崎美郷町田代＊ 震度 1：高鍋町上江＊，川南町川南＊	日向灘	32° 01.4' N	132° 07.0' E	20km	M3.7
2025年06月18日21時30分 震度 2：延岡市天神小路，延岡市北川町川内名白石＊，延岡市北浦町古江＊ 日向市大王谷運動公園，西都市上の宮＊，西都市聖陵町＊，高鍋町上江＊，川南町川南＊ 宮崎都農町役場＊，門川町平城東＊，高千穂町三田井，宮崎美郷町田代＊，宮崎市霧島 宮崎市松橋＊，宮崎市田野町体育館＊，宮崎市高岡町内山＊，国富町本庄＊ 震度 1：延岡市北方総合運動公園，延岡市東本小路＊，延岡市北方町総合支所＊，日向市亀崎 日向市富高＊，日向市東郷町山陰＊，新富町上富田，木城町高城＊ 椎葉村総合運動公園＊，椎葉村下福良＊，高千穂町寺迫＊，宮崎美郷町宇納間＊ 宮崎市田野支所＊，宮崎市清武町西新町＊，宮崎市佐土原町下田島＊，日南市油津 日南市吾田東＊，日南市中央通＊，日南市北郷町郷之原＊，串間市都井＊，串間市役所＊ 綾町南俣健康センター＊，綾町役場＊，都城市菖蒲原，都城市姫城町＊ 都城市高城町穂満坊＊，都城市山之口町花木＊，小林市真方，小林市中原＊ 小林市野尻町東麓＊，えびの市加久藤＊，三股町五本松＊，高原町西麓＊	日向灘	32° 04.8' N	131° 55.9' E	25km	M4.7
2025年06月23日02時07分 震度 1：宮崎美郷町田代＊，宮崎市霧島，宮崎市田野町体育館＊，日南市吾田東＊ 日南市北郷町郷之原＊，串間市都井＊，都城市菖蒲原，都城市姫城町＊ 都城市山之口町花木＊，三股町五本松＊	宮崎県南部平野部	31° 40.2' N	131° 19.3' E	51km	M3.5

使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

＊は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

津波から命を守るために

～ すぐ避難 ～

これから海のレジャーシーズンが始まります。魚釣り・海水浴・磯遊びなどで海辺に行くときは、津波避難場所や避難ビル、避難経路を確認しましょう。

海辺で地震による揺れを感じたときや、大津波警報・津波警報・津波注意報（以下「津波警報等」という。）が発表されたときは、ただちに安全な場所に避難しましょう。

海辺で強い揺れを感じたら

海辺から離れ

長くゆっくりした揺れを感じたら

より高い

津波警報等を見聞きしたら

安全な場所へ!!

- 津波警報等解除までは気をつけて
津波は繰り返し襲ってきます。津波到達後も津波警報等が解除されるまで気を緩めず、避難を続けてください。
津波警報が出ている間は、絶対に戻ってはいけません。

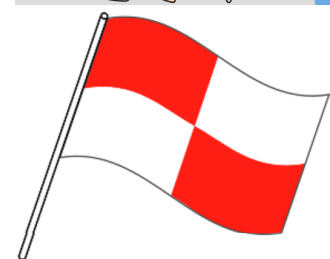
- 津波注意報でも海中は危険
津波注意報が出ているところでは、海水浴や磯釣りは危険です。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。

- 正しい情報を入手
テレビやラジオ、広報車、防災行政無線などを通じて正確な情報を入手しましょう。

- 津波フラッグは避難の合図
赤と白の格子模様のこの旗は、津波警報等が発表されたことをお知らせする合図です。この旗を見たらすぐに避難しましょう。

※津波フラッグの詳細については、気象庁 HP をご覧ください。

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html



○津波に備えよう！

✧ 危険な場所を確認

自宅や学校、職場周辺などで津波に襲われるおそれのある場所をハザードマップや周囲の地形から確認しておきましょう。海から離れていても、川に沿って津波が襲ってくることもあります。



津波注意

津波が来襲する危険のある地域を示します

✧ 避難場所を確認

津波避難場所や避難ビルがどこにあるか、また避難経路などを周りの人と確認しておきましょう。避難場所は1ヶ所だけでなく、さらに高い場所にあるところも調べておきましょう。

津波避難ビル・津波避難場所
津波に対し安全な避難場所を示します

✧ 訓練に参加しよう

実際に避難経路をたどってみるなど、積極的に訓練に参加しましょう。

